

## ■ 著者紹介

**青竹 美佳** (あおたけ みか) 序, 第6章, 第11章～第13章 執筆

### 略歴

京都大学大学院法学研究科博士課程単位取得退学。博士（法学）  
現在，大阪大学大学院高等司法研究科教授

### 主要業績

『NBS 家族法〔第4版〕』（日本評論社，2023年，共著）  
『逐条ガイド相続法』（日本加除出版，2022年，共著）  
『遺留分制度の機能と基礎原理』（法律文化社，2021年）

**渡邊 泰彦** (わたなべ やすひこ) 第1章 執筆

### 略歴

同志社大学大学院法学研究科私法学専攻博士後期課程修了。博士（法学）  
現在，京都産業大学法学部教授

### 主要業績

「個人の尊厳とセクシュアリティの多様性」『現代家族法講座第1巻 個人，国家と家族』（日本評論社，2020年）  
「同性の両親と子—ドイツ，オーストリア，スイスの状況（その1）～（その8・未完）」  
産大法学47巻3・4号合併号（2014年）～57巻3・4号合併号（2024年）  
「子と母の女性パートナーとの母子関係の成立—オランダにおける子とデュオマザーの親子関係」産大法学50巻3・4号（2017年）

**鹿野菜穂子** (かの なおこ) 第2章～第4章 執筆

### 略歴

九州大学大学院法学研究科修士課程修了，同博士後期課程単位取得退学  
現在，慶應義塾大学大学院法務研究科教授

### 主要業績

『基本講義消費者法〔第5版〕』（日本評論社，2023年，共編著）  
『新プリメール民法1 民法入門・総則〔第3版〕』（共法律文化社，2022年，共著）  
『改正債権法コンメンタール』（法律文化社，2020年，共編著）  
『消費者法の現代化と集団的権利保護』（日本評論社，2016年，共編著）

## 西 希代子 (にし きよこ)

第5章 執筆

## 略歴

東京大学法学部卒。博士（法学）  
現在、慶應義塾大学大学院法務研究科教授

## 主要

## 業績

『「高齢者法」の試み（1）～（3）』戸籍1023号・1025号・1027号（2023年）  
『解説 民法・不動産登記法（所有者不明土地関係）改正のポイント』（有斐閣，2023年，共著）

## 冷水登紀代 (しみず ときよ)

第7章，第8章 執筆

## 略歴

大阪大学大学院法学研究科博士前期課程修了  
現在、中央大学法学部教授

## 主要

## 業績

『新注釈民法(19)相続(1)〔第2版〕』（有斐閣，2023年，共著）  
『新・コンメンタル民法（家族法）』（日本評論社，2021年，共著）

## 宮本 誠子 (みやもと さきこ)

第9章，第10章 執筆

## 略歴

大阪大学大学院法学研究科博士後期課程修了  
現在、金沢大学人間社会研究域法学系教授

## 主要

## 業績

『詳解 改正民法・改正不登法・相続土地国庫帰属法』（商事法務，2023年，共著）  
『逐条ガイド相続法—民法882条～1050条』（日本加除出版，2022年，共著）  
『相続法制の比較研究』（商事法務，2020年，共著）  
『判例にみるフランス民法の軌跡』（法律文化社，2012年，共著）